



Australian Government

Department of Health

高齢者介護セクターで COVID-19 の影響を受けた人の悲しみやトラウマに関する支援

オーストラリア政府は、オーストラリアの高齢者介護セクターにおいて悲しみ、喪失、トラウマを抱える人に対する支援サービスに補助金を交付します。このサービスは、高齢者介護施設入居者と在宅ケア対象者およびその家族ならびに高齢者介護職員を対象としています。自分でこのサービスに申し込むこともできますし、家族やコミュニティに知らせることもできます。

だれでも無料で利用できます。

提供団体は全て、人々の文化、宗教、個性、ライフスタイルを尊重します。英語が分からない人が申し込む場合は、**131 450** に電話して翻訳通訳サービスを利用することができます。日本語の通訳を頼み、希望する団体に繋ぐよう頼みます。

悲しみ・喪失に関する支援

電話カウンセリング:

オーストラリア悲嘆・死別センター (Australian Centre for Grief and Bereavement) は、高齢者介護職員、高齢者介護提供団体、宗教団体、コミュニティ団体が対象コミュニティの COVID-19 による悲しみや喪失感に対処する取り組みを支援します。あなたのコミュニティを支援する方法については、**1800 222 200** に電話でご相談ください。

電話する際には、自分自身や周りの人を支援するために何が必要かを話してください。グループカウンセリングもしくはカウンセラーとの 1 対 1 のセッションの場合があります。また、テレヘルス(電話またはビデオ会議)もしくは直接対面の場合があります。

オーストラリア悲嘆・死別センターには、アラビア語、チェコ語、ペルシア語、フランス語、イタリア語、日本語、マルタ語、シンハラ語、タミル語、スペイン語、イディッシュ語が話せるバイリンガルスタッフがいます。お電話の際、自分の言語を話せる人がいるかお尋ね下さい。上記以外の言語で話したいときは、まず翻訳通訳サービス **131 450** に電話して、オーストラリア悲嘆・死別センターに繋ぐように頼んでください。

オーストラリア悲嘆・死別センターでは、Auslan(聴覚障害者のための手話)通訳の利用もできます。

認知症支援:

認知症支援オーストラリア (Dementia Support Australia) は、オーストラリア全国で年中無休 24 時間の支援サービスを提供しています。認知症の人を介護している人たちへのアドバイスを提供します。電話は **1800 699 799** です。英語が分からない人が利用する場合は、**131 450** に電話して、認知症支援オーストラリアに繋ぐように頼んでください。

アドボカシー(働きかけ):

高齢者アドボカシーネットワーク(Older Persons Advocacy Network)は、オーストラリア全国で高齢者介護に関するアドボカシー(働きかけ)を行います。受けている高齢者介護サービスに問題があるときに、相談を受け付けています。高齢者アドボカシーネットワークは、高齢者やその家族、代理人らに対して、無料で匿名の独立したアドボカシー、情報提供、教育サービスを提供します。電話は **1800 700 600** です。英語が分からない人が利用する場合は、**131 450** に電話して、高齢者アドボカシーネットワークに繋ぐように頼んでください。

新型コロナウイルス(COVID-19)についての詳しい情報

常に公式の情報源から情報を得ることが重要です。health.gov.au のウェブサイトを見るか、ナショナル・コロナウイルス・ヘルプライン電話 **1800 020 080** にご相談ください。翻訳通訳サービスが必要な場合は、**131 450** に電話して、ナショナル・コロナウイルス・ヘルプラインに繋ぐように頼んでください。